

諸橋近代美術館、休館中もアートを届ける 出張型アート鑑賞「ミュージアム・コネクト」 7月16日（木）采女の里やすらぎで開催！

諸橋近代美術館（福島県北塩原村）は、改修工事による休館期間中もアートを届けるために、医療・福祉の現場でも注目が高まっている「アートのケア効果」に着目し、出張型でアート体験を届けるプログラム「ミュージアム・コネクト」を立ち上げました。

この度、7月16日（木）に軽費老人ホーム「采女の里やすらぎ」にて、本プログラムを開催することをお知らせいたします。老人ホームでの開催は初となります。

本プログラムでは、アートにまつわるクイズや作品のスライド等を用い、「正解のない問い」をみんなで楽しむ「対話型鑑賞」を専門の学芸員（担当：佐藤）がファシリテートします。知識の有無を問わず、絵を見て「どう見える？」「何が気になる？」を語り合うことで、脳の活性化や感性の刺激、豊かなコミュニケーションの創出を目指します。



開館中に美術館の休憩コーナーでは
フリーターキングデーを設けて
ご来館者との鑑賞対話を実施しました



はじまりの美術館（猪苗代町）の
「はじまるしょ」というイベント内でも
鑑賞対話を実施しました

■ 開催概要

日時：2026年7月16日（木） 14:00～（60分程度）

場所：軽費老人ホーム「采女の里やすらぎ」（福島県郡山市片平町妙見館1-2）

内容：諸橋近代美術館の所蔵作品（スライド）を用いた対話型鑑賞ワークショップ

進行：諸橋近代美術館 教育普及担当学芸員 佐藤芳哉

対象：施設ご利用者、スタッフの皆様

■ 今後の展望について

諸橋近代美術館 教育普及担当学芸員 佐藤芳哉

「当館は2027年春の再オープンに向けた充電期間中ですが、美術館のアート活動は館内にとどまりません。今回は老人ホームでの開催となりますが、本プログラムは福島県内の『子ども食堂』や『フリースクール』など、多様な背景を持つ子どもたちや地域コミュニティへの展開も随時募集しております。アートを通じて人と人がつながるきっかけを、これからも福島県内に広げてまいります。」



2027年 春、 再開館。

— 改修工事のため休館中 —



諸橋近代美術館

取材や記事掲載にご協力賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

取材に関するお問合せは下記までお願いいたします。

公益財団法人諸橋近代美術館 広報担当

tel:0241-37-1088

〒969-2701 福島県北塩原村大字桧原字剣ヶ峯1093番23

公式ホームページ <https://dali.jp>